

“天草市認知症地域支援推進員”に聞く！

早期発見・診断・治療の重要性とは

認知症の人やその家族を支援している“天草市認知症地域支援推進員”（天草南地域包括支援センター配置）の杉尾克彦さんと福富俊さんに、話を聞きました。



福 富 俊 さん

原因はさまざま
治療や症状の改善が
可能なものも



杉 尾 克 彦 さん

最寄りの
地域包括支援センターへ
ぜひご相談を

皆 さんは、「認知症は治らない病気」というイメージをお持ちかもしれませんが、必ずしもそうではありません。というのも、認知症とひと口にいても原因はさまざま、中には治療ができるものや部分的に症状を改善することが可能なものがあるからです。完治が難しいといわれているアルツハイマー型認知症も、薬で進行を遅らせることができます。

ただし、認知症の症状を長期間放置すると、治療することが不可能になることがあります。「病気は早期発見・治療が何よりいちばん」。これは認知症にもいえることです。そのためには、認知症の症状を理解して、いち早く気づけるようになることが重要です。

同 じことを何度もいう・問う・する、人柄が変わるなど、ご自身やご家族に認知症が疑われる症状が見られたら、とまどうことも多いと思いますし、誰に相談していいかわからないと思います。そんなときは、私たち認知症地域支援推進員をはじめ、最寄りの地域包括支援センターへすぐにご連絡ください。専門のスタッフが状況をお聞きして、市が作成した“認知症あんしんガイド”に基づいて、県の認知症疾患医療センターに指定されている市内の医療機関等を紹介するなど、必要な支援を行います。

また、すでに認知症の人の介護をしているご家族の皆さんも、心配事などがありましたら、ぜひご相談ください。

「もしかして…」「おかしいな…」と思ったら、ぜひご相談を

- 天草南地域包括支援センター うぐいす（天草市認知症地域支援推進員配置・亀場町）☎244115
- 天草中央地域包括支援センター なでしこ（今釜新町）☎669300
- 天草北地域包括支援センター きずな（五和町）☎322115
- 天草西地域包括支援センター さざんか（河浦町）☎761611
- 天草牛深地域包括支援センター すいせん（牛深町）☎721133
- 天草東地域包括支援センター あじさい（栖本町）☎662266
- 御所浦サブセンター（御所浦町）☎671777

【医療機関】
天草病院（佐伊津町）☎236111
（県認知症疾患医療センター指定）

「認知症」 を考える

『認知症』は、高齢者に多く見られる脳の病気です。国の推計では、現在65歳以上の人の約7人に1人が認知症であり、平成37年には約5人に1人になると予測されています。誰にでも起こる可能性がある認知症について考えてみましょう。

認知症とは

認知症は、脳の細胞が死んでしまったり働きが悪くなったりして、記憶や感覚、思考、感情、体全体の調節などに障がいが起こり、生活をするうえで支障が出ている状態（約6カ月以上継続）のことをいいます。認知症を引き起こす病気でもっとも多いのは、脳の神経細胞がゆっくりと死んでいく「変性疾患」と呼ばれる病気、アルツハイマー病やレビー小体病、前頭側頭型認知症などがこの変性疾患になります。続いて多いのが、脳梗塞や脳出血、脳動脈硬化などにより、脳の血管が詰まったり切れたりして脳細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の神経細胞が死んだり神経のネットワークが壊れたりする、脳血管性認知症です。

認知症の症状

認知症の症状には、覚えられない、すぐ忘れてしまうなどの「記憶障害」や、時間・場所・人がわからなくなる「見当識障害」、物事を理解・判断することができなくなったり、日常生活に必要な作業がこなせなくなったりするなどの「実行機能障害」があり、これらを「中核症状」といいます。また、この中核症状がもとになり、本人の性格や素質、周囲の環境や人間関係、介護の受け方などが影響して、自信を失いすべてが面倒になるなど、日常生活の中で行動や態度としてあらわれる「行動・心理症状（BPSD）」があります。

